

3年ぶり 敬老のつどい

9月 12 日(月)に感染対策を徹底して開催

◎プログラムあり

市は9月12日(月)、「敬老のつどい」を3年ぶりに縮小なしで開催する。多年にわたり社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うなどの目的で、毎年「高齢者保健福祉月間」である9月に実施しているもので、昨年オープンした枚方市総合文化芸術センターでの開催は初。第一部では啓発標語や優良老人クラブ等の表彰を行い、第二部では漫才やマジックショーなどのアトラクションを楽しめる。新型コロナウイルス感染症対策として全席指定とし、申込グループごとに座席を1席空けるほか、検温・消毒・換気などを徹底する。担当者は「オンラインではない高齢者向けのイベント開催は久しぶり。感染に気を付けつつ、楽しんでもらえたら」と話している。

- ★ 敬老のつどいは、毎年9月の高齢者保健福祉月間に開催し、第一部として表彰などの式典、第二部としてショーなどのアトラクションを行う。平成 30 年度に大阪府北部地震により使えなくなるまでは市民会館大ホールで行っていたが、以降はメセナひらかた会館(現 総合文化芸術センター別館)で実施するようになった。令和2年度・3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、第一部で行っていた表彰のみの開催。広く市民を招いての実施は令和元年度以来3年ぶり。
- ★ 令和4年度敬老のつどいは、9月12日(月)午後1時30分から総合文化芸術センター小ホールで開催。参加者は広報ひらかた8月号で募集し、受付は終了している。
- ★ 今年の高齢者保健福祉月間の啓発標語の特選には、森田紗希(もりた さき) さんの「老いてもおいていかれない 誰もが主役の街 ひらかた」が選ばれた。第一部ではこのほか、入選2名、優良老人クラブ4団体、優良ひとり暮らし老人会1団体が表彰される。なお、入選には小学1年生の作品もあり、小学生の受賞は今回が初。

<お問い合わせ>

健康福祉部 長寿・介護保険課 ☎:072-841-1461 FAX:072-844-0315

令和4年度(2022年度)

敬老のつどい

下後1寺10分~4寺と き 令和4年(2022年)9月12日(月)

午後1時30分~4時

ところ 枚方市総合文化芸術センター 関西医大 小ホール

次 第

一、国歌斉唱·市歌斉唱

、高齢社会憲章朗読

一、来賓·出席者紹介

一、市長あいさつ

一、議長あいさつ

一、高齢者代表あいさつ

一、啓発標語賞状授与

一、優良ひとり暮らし老人会表彰一、優良老人クラブ表彰

第二部寅次

演歌・歌謡ショー

マジックショー

中村美優

和楽器演奏

ガク

黒拍子

漫才

海原はるか・かなた

司会

星野美恵子

国歌

君が代は 千代に八千代に いわおとなりて

枚方市歌

サンはんにと 徐か けいはんにと 徐か はいしょ ふる な ゆいしょ ふる な かんこう や 由緒も古き 名どころや 由緒も古き 名どころや 観光の 客 跡たたず 観光の客 跡たたず 親子の宮 いんか きょうど ひらかたし なんか きょうど ひらかたし マベルの郷土 枚方市

枚方市高齢社会憲章

わたしたち枚方市民は、今日の社会を築き、その進展に寄与してきた高齢者が社会の して、この憲章を制定します。 一員として敬愛され、いつ、いかなるときも人間として尊ばれる福祉都市枚方をめざ

に反映することはもとより、 わたしたち市民は、高齢社会の問題を市民全体の問題として認識し、この憲章を市政 日本国憲法の理念に基づき、 ともに連帯してこの憲章の

精神を実現することにつとめます。

- わたしたちは、 みずからも高齢者になることを自覚し、
- 生涯を通じ、心身の健康づくりにつとめます。
- わたしたちは、 思いやりのある地域づくりをすすめます。高齢者とふれあいを深め、互いに支え合い、 高齢者とふれあいを深め、
- わたしたちは、 高齢者の知恵と経験を大切にし、
- それを活かす機会と場をともにひろげます。
- わたしたち高齢者は、 すすんで気力と体力を養い、
- みずから生きるよろこびをみいだします。
- わたしたち高齢者は、 いつまでも学ぶ心を失わず、
- 心豊かに生きるようつとめます。
- わたしたち高齢者は、 地域活動に参加し、 交流を深め、
- ともに住みよい社会をつくります。

枚方市

表彰老人クラブ

楠葉丘丘友クラブ

けやきシニア会

南中振さくら会

明老会

表彰ひとり暮らし老人会

友好会

高齢者保健福祉月間啓発標語

特選 「老いてもおいていかれない

誰もが主役の街 ひらかた」

森田

入選 「うれしいよ くるまをとめて まもってくれる

みどりのおじちゃん みどりのおばちゃん」 東村 愛佳さん

いっしょだね みんな なるんだ 高齢者

仲良く暮らそう 枚方で」 大在家 ルミさん